

天女山～権現岳（撤退） 山行報告

（山城） 八ヶ岳連峰

（コース） 天女山ゲート入口→権現岳→天女山ゲート入口

（日時） 1月3日（火）

（参加者） C L 佐藤 下重（記録）

（山行タイム）

天女山ゲート入口 6:30 → 三ツ頭 11:00 → 権現岳手前のコル・天候悪化のため引き返す → 天女山ゲート入口 14:30

（山行記録）

早朝6時に駐車場に到着。すでに駐車場は埋まっており、付近に駐車。気温は低い、周囲に雪はない。30分ほどかけ、ゆっくり準備し、6時30分頃入山届けをポストに投函し、登山開始。

朝焼けに照らされ、富士山は美しいが、肝心の権現岳がガスで見えない。山頂についたとき、晴れていることを祈り、山を登る。そして相変わらず、雪はない。

登山を開始してから1時間30分ほど経ち、標高2000mは超えた。雪がふり始めたがまとまった雪はない。しかし、氷に近いような雪が山道で目につくようになってきた。2100mを少し超えたころ、山道に氷に近い雪が増えてきたため、アイゼンを装着する。雪の上はかなり歩きやすくなったが、こぶし大の石が多く歩きにくいところも多い。

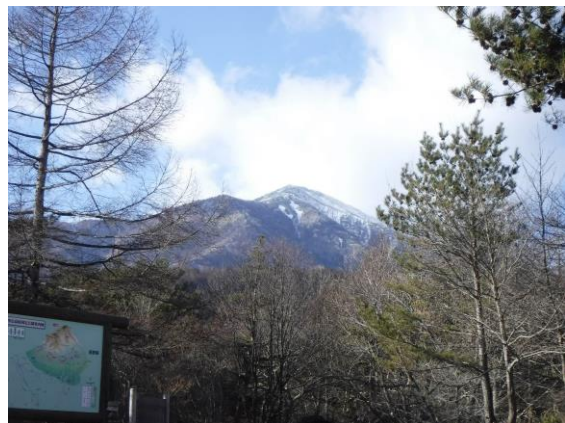
雪が激しくなってきた。周囲も雪に覆われており、景色ガスでよく見えない。先を行っていた何組かの登山者グループが引き返してくる。気温が低く風も強い、そして景色がはれないため引き返すという。気にせずに前にすすむ。

三ツ頭を過ぎ、権現岳手前の樹林帯のコルで小休止。食事をするが、風がかなり強く気温も低いため、休止にならない。小休止中に一組の登山者グループに出会う。なんでも山頂まで勢いで登ったが、視界が悪く何も見えないという。

天候が極めて悪く、登山を楽しむというよりは、過酷な訓練に近い環境になったため、途中で登山を諦め下山する。山頂は次回持ち越しとなった。



冬季ゲートから20分ほどで天女山



前三ツ頭、奥に三ツ頭、権現岳は雲の中



「ここが一番きつい」看板



前三ツ頭付近から急に雪が出る



上は真っ白



三ツ頭 2580m、この先のコルで撤退